



(別添)

2022年5月26日
NITE (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中国支所

News Release

正しい乗り方を確認 ～使用者増加中！電動アシスト自転車～ —中国5県版—

1. 電動アシスト自転車に関する事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※1}では、電動アシスト自転車に関する事故^{※2}は、中国地方5県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では2017年度から2021年度までの5年間に10件^{※3}ありました。

- (※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。
- (※2) 電動モーターによって、人の力を補助(アシスト)する機能のこと。ペダルをこぐ際の力を感知し、最大2倍の電力補助をします。時速10kmを超えて時速24kmまではその比率を速度に応じて徐々に下げ、時速24kmを超えると補助をしないと定められています。速度が低く、力が必要なときは強くアシストし、ある程度スピードが出てきたらアシストなくなる仕組みです。
- (※3) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」電動アシスト自転車に関する事故発生件数を示します。

表1 「年度別・県別」電動アシスト自転車に関する事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2017年度				1	1	2
2018年度				1		1
2019年度				1		1
2020年度			2	1	1	4
2021年度				2		2
合計	0	0	2	6	2	10

(2) 中国5県の被害状況別 事故発生件数

表2に「被害状況別・県別」電動アシスト自転車に関する事故発生件数を示します。

表2 「被害状況別・県別」電動アシスト自転車に関する事故発生件数

被害状況 ^{※4}		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
人的被害	死亡						0
	重傷			2	1	1	4
	軽傷						0
物的被害	拡大被害				1	1	2
	製品破損				4		4
被害なし							0
合計		0	0	2	6	2	10

(※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 中国5県の事故原因区分別 事故発生件数

表3に「事故原因区分別・県別」電動アシスト自転車に関する事故発生件数を示します。

表3 「事故原因区分別・県別」電動アシスト自転車に関する事故発生件数

事故原因区分	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
A：設計、製造又は表示等に問題があったもの				2		2
B：製品及び使い方に問題があったもの						0
C：経年劣化によるもの						0
G3：製品起因であるが、その原因が不明のもの				3	1	4
D：施工、修理、又は輸送等に問題があったもの						0
E：誤使用や不注意によるもの						0
F：その他製品に起因しないもの						0
G：原因不明のもの（G3を除く）				1		1
H：調査中のもの			2	1		3
合計	0	0	2	7	1	10

2. 事故事例の概要について

中国5県で発生した、電動アシスト自転車の主な事例を示します。

○バッテリー内部に水が浸入して、内部の腐食や不具合を引き起こし、発火に至った事故。

2019年8月（広島県、被害者不明、製品破損）

【事故の内容】

電動アシスト自転車用のバッテリーパックが焼損していた。

【事故の原因】

事故品は、電池セルの連結タブに絶縁シートを貼り付けた構造であったため、電池セルの接合部分に水分が溜まりやすくなり、接合部から水が浸入し、安全弁の腐食を引き起こすことで、水が更に浸入し電池セル内部の膨張及び微細な金属物質により内部短絡が発生したものと推定される。

○バッテリーの接合部から水が浸入して内部短絡が起き、発火に至った事故。

2021年10月（広島県、40歳代・女性、製品破損）

【事故の内容】

電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が生じ、破裂した。

【事故の原因】

電池セル近くの水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルの接合部から浸入し、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。

3. 電動アシスト自転車関連の実験映像について

電動アシスト自転車としての事故実験映像は今回ありませんが、そちらに関連する、自転車、バッテリー、乗り物の転倒についての実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 3号館
独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所
担当者：東瀬、折田
電話：082-211-0411

以上